

## 日立が SAP の環境ソリューション「SAP® Environment, Health & Safety」を基盤として 住友化学の化学品総合管理システム「SuCCESS」を構築

株式会社日立製作所(本社:東京都千代田区、執行役会長兼執行役社長:川村 隆/以下、日立)と SAP ジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO:ギャレット・イルグ/以下、SAP ジャパン)は、住友化学株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:廣瀬 博/以下、住友化学)の化学品の安全管理に関する情報を統合・管理する社内データベース、化学品総合管理システム「SuCCESS」(Sumitomo Chemical Comprehensive Environmental, Health & Safety Management System)を日立が構築するにあたり、SAP の環境ソリューション「SAP® Environment, Health & Safety(以下、SAP EH&S)」(注 1)を基盤として活用したことを発表します。

この SAP EH&S は、グローバルにビジネスを展開する欧米の多くの大手化学メーカーで導入されているデファクトスタンダードとも言うべきデータベースシステムであり、国際対応も視野に入れた本システムの本格導入は、日本の化学メーカーとして初めてのことです。なお、「SuCCESS」は、このたび、本格運用を開始しました。

適正な化学品管理の重要性が世界的に高まる中、年々強化される化学品規制への適切な対応や、リスク評価に基づく安全性確保のための取組みを推進するために、化学品の安全性情報を収集し管理することがきわめて重要になってきています。

住友化学は社内に専門の安全性研究組織を有し、先端技術を駆使しながら、化学品の開発、製造、販売、使用、廃棄といったライフサイクルの各段階を想定したリスク評価・管理を行うとともに、独自に情報管理システムを構築し運用してきましたが、今回、情報管理システムを刷新し、化学品総合管理システム「SuCCESS」を構築しました。本システムにより、長年にわたり蓄積してきたこれらデータも活かしながら、住友化学が取り扱う全ての化学品についての安全性や適用法規、MSDS などに関する情報を「SuCCESS」で一元管理することで、全ての社員がイントラネットを通じて必要な情報を閲覧しリスク管理に活用することができる体制が整いました。その構築にあたっては、SAP ジャパンが提供する SAP EH&S を基盤としたほか、米 3E Company(本社:米国カリフォルニア州、社長:ロバート・S・クリスティアー)に、環境などに関する国際法規関連情報の提供に関して、アウトソースをしました。

住友化学は、引き続き「SuCCESS」を有効に活用し、SAICM/GPS が目指す 2020 年目標(注 2)に向けた適切な化学品管理の推進に、全社を挙げて取り組む予定です。

今回、日立は、これまで培った環境・安全に関する業務ノウハウや化学業界におけるさまざまなシステム構築の経験、そして豊富な SAP ERP のシステム構築のノウハウなどにより本システムを構築しました。

SAP EH&S は、企業における環境、安全、衛生プロセスにおけるコンプライアンス対応を確立するとともに、対応業務の効率化を同時に実現します。今回導入された製品安全(Product Safety)は、SAP EH&S の主要機能の一つであり、REACH などに代表される法規制で求められる化学物質の安全性管理及び在庫管理、化学物質の安全な輸送と管理、トレース、MSDS の生成と管理、リスク評価などを容易に実現することができます。

今後も日立は、SAP と協力し、企業の環境・安全活動全般に関わるコンサルテーションからシステム構築などのさまざまなソリューションを提供していきます。

## ■ 本文注釈

(注 1) SAP EH&S は、現在ではブランド名が変わり SAP EHS Management に変更されています。

(注 2) SAICM/GPS が目指す 2020 年目標

2002 年に開催された「持続可能な開発に関する世界首脳会議(The World Summit on Sustainable Development: WSSD)にて提唱された、「2020 年までに化学物質の製造・使用が人の健康や環境にもたらす著しい悪影響を最小化することを目指す」という化学物質管理における国際的な目標です。その実現に向けて、国連環境計画を推進母体とする「国際的な化学物質管理に関する戦略的アプローチ(SAICM)」や、SAICM と方向性を共有しつつ実施する化学産業界の自主的な対応として提唱された「Global Product (Stewardship) Strategy (GPS)」といった取組みが進められています。

## ■ 日立のSAPソリューションのページ

<http://www.hitachi.co.jp/sap/>

## ■ SAP ジャパンについて ( <http://www.sap.com/japan> )

SAP ジャパンは、企業向けビジネス・ソフトウェアの分野における世界のリーディングカンパニーである SAP AG の日本法人として、1992 年に設立されました。SAP の提供する ERP (Enterprise Resource Planning: 基幹業務ソフトウェア) およびその他関連ソフトウェアを含むビジネス・ソフトウェアは、25 業種を超えるあらゆる規模の企業に幅広く利用され、すでに 120 を超える世界各国に 82,000 社以上の顧客企業を有しています(買収した Business Objects 社の顧客を含む)。国内でも日本企業の情報化の推進、国際競争力および企業価値の向上に貢献しています。

## ■ 商標に関する表示

- ・ SAP、SAP ロゴ、SAP NetWeaver、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名は SAP AG のドイツおよびその他世界各国における登録商標または商標です。
- ・ その他記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社日立製作所 情報・通信グループ

産業・流通システム営業統括本部 産業第一営業本部 第一営業部【担当:熊切】

〒140-8573 東京都品川区南大井六丁目 26 番 2 号 大森ベルポートB館

TEL : 03-5471-2217 (ダイヤルイン自動応答 内線:2333)

SAP ジャパン株式会社

TEL : 03-3273-3500

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---